

東京五輪がもたらす危険 出版記念 京都・市民放射能測定所 シンポジウム

いまそこにある放射能と健康被害

●日時 2020年2月11日(火・休)13:10開場・13:30開会

●場所 京都市呉竹文化センター 第1・2・3会議室
(近鉄・京阪「丹波橋」駅西口すぐ)

●参加費 一般700円、会員・避難者500円

●プログラム(予定) *変更される場合があります

13:30 開会あいさつ

13:35 講演 東京オリンピックでの被ばくの危険性を警告し、
開催に反対する!

講師 渡辺悦司さん(市民と科学者の内部被曝研究会会員)

14:35 休憩(10分)

14:45 京都測定所からの訴え

14:50 執筆者によるシンポジウム

下澤陽子さん(東京から避難) / 福島敦子さん(福島から避難)

山田耕作さん(京都大学名誉教授) / 渡辺悦司さん

16:20 アピールタイム

16:30 終了予定

このシンポジウムは当初10月12日に開催予定でしたが、台風のため延期となっていました。

☆「東京五輪がもたらす危険」について☆

(緑風出版社ホームページから)

東京オリンピックの開催が、参加するアスリートや観客・観光客にもたらす放射線被曝の恐るべき危険性を警告するための緊急出版!

東京オリンピックへの福島原発事故の影響は「アンダー・コントロール」されていて「東京には、いかなる悪影響にしろ、これまで及ぼしたことはなく、今後とも、及ぼすことはありません」という安倍首相の発言が、いかに誤りであるかを科学的・医学的に明らかにする。

東京オリンピックの危険を警告し、開催に反対する科学者・医師・避難者・市民の声!(2019.9)



京都・市民放射能測定所

〒612-0066 京都市伏見区桃山羽柴長吉中町55-1 コーポ桃山105号
TEL/FAX 075-622-9870 E-mail: shimin_sokutei@yahoo.co.jp
<http://nukecheck.namaste.jp/> <http://crmskyoto.exblog.jp/>
(担当) 奥森: 090-8232-1664